

新年、「干支ヘッドマーク電車」を運行 新春1月1日から15日間、1編成限定 沿線のお客さまへ、新京成電鉄から新年のご挨拶

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：眞下 幸人）では、平成29年1月1日（日）から約2週間、毎年恒例の干支のヘッドマーク電車を1編成運行します。

この企画は、普段新京成電鉄をご利用のお客さまへ新年のご挨拶を目的として実施してまして、今回で9年連続の運行になります。1月1日（日）から15日（日）までの限定で、新京成電車26編成中の1編成だけなので、この電車に乗った、見かけたお客さまは、新年早々幸先が良いと感じていただければと思います。



平成29年 ヘッドマーク



干支ヘッドマークを掲出する車両(8800形)

今回のヘッドマークのデザインは、平成29年の干支、酉＝鶏を版画調に描いたものをメインにしたもので、お正月らしい市松模様の背景に、ラフに描いた羽の中に「2017」の文字が隠れています。あらゆる世代にわかりやすい、ピンクの電車に映えるものです。

【干支ヘッドマークの概要】

- ◆実施期間 平成29年1月1日（日）～1月15日（日） ※15日間
- ◆該当車両 8800形電車1編成（6両編成）
- ◆運行区間 松戸駅～京成津田沼駅（日中時間帯、京成千葉線千葉中央駅まで直通運転あり）
- ◆内容 干支をイメージしたヘッドマーク（55cm×75cm）を先頭車両（2箇所）に掲出
- ◆お問い合わせ お客さま案内番号047-389-1249
 ※平日の9時～12時・13時～17時30分 ※年末年始（12/30～1/3）を除く

